FlyCamOne2(Ver.3.03)取扱説明書

このたびは FlyCamOne2 をお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用の前に必ずこの取扱説明書を熟読されるようお願いいたします。

■ 2GB までの SD カードで書き込みあるいは転送速度の速いタイプをご使用ください。Class 4(60 倍速または最低 5MB/s)あるいは Class 6(133 倍速または 20MB/s)などのハイスピードタイプを推奨します。これ以下のカードでは録画時間が極端に短くなるか録画ができない場合があります。なお SDHC には対応していません。

■ レンズの上に透明の保護シールが残っている場合がありますので、使用前にはがしてください。録画が鮮明になります。

■ ビデオカメラ内部のバッテリーは容量が小さい（220 mAh Li-Po）ので使用後は必ず電源スイッチを切ってください。また充電は付属の USB ケーブルをパソコンに接続すると自動的にされます。電源スイッチを切った状態で USB ケーブルを接続してください、約 3 時間から 6 時間で充電完了となります。長時間充電していても過充電とならないよう安全装置が内蔵されています。なおパソコンの電源がオンになっていないと充電されませんのでご注意ください。ノートパソコンなどでスリープ設定になっていると充電していない場合があります。

■ 各部の説明

1. 電源スライドスイッチ（左サイド下ボタン）
2. シャッターボタン（左サイド中央ボタン）
3. モードボタン（左サイド上ボタン）
4. 2 桁 LCD ディスプレイ（正面中央）
5. レンズ（正面中央上部）
6. モーションセンサー（正面LCD右上白丸）
7. 90 度ピボッドヘッド（正面レンズハウジング）
8. マイクロフォン（右サイド上部）
9. ミニ USB インターフェイス（右サイド中央）
10. SD カードスロット（右サイド下スロット）
11. ストラップ用穴（右サイド下角）
12. 取付台用プラグ（裏面中央）

実際の使用方法

① 十分に充電を行ってください。これはきわめて重要です。充電がされていないとディスプレイに表示が出なかったり、録画した画像が暗かったり、また途中で録画が中止されまったく録画されないこととなります。モードボタンを押してゆくとバッテリーの残量がれますので（次ページのバッテリー残量表示の項を参照してください。）99%であることを確認してください。

② 続いてハイスピード SD カードをスロットに挿入します。入れにくい場合は細いペン先などで押し込んでください。

③ カメラ本体の左サイド下の電源スライドスイッチを上に上げてオンにします。（ただしこの段階ではディスプレイにはなにも表示されません）

④ 次に左サイド中央のシャッターボタンを押します。1 秒ほどしてからディスプレイに Ry(Ready)が表示されます（もし機体の上部や車載カメラとして搭載する場合にはもう一度シャッターボタンを押してください。するとディスプレイの Ry の文字が 180 度逆さまになります。そこでカメラを上下逆さまにするとディスプレイの文字が正常に見えます。さらにもう一度押すと元に戻ります）

⑤ 続いて左サイド上にあるモードボタンを軽く一回押すと VR(Video Recording)が表示されます。これで録画準備 OK となります。

⑥ 録画を開始するにはシャッターボタンを一回押してください。ディスプレイ録画中の表示がされます。（ドットが表示されてディスプレイの回りを動きます。）

⑦ 録画を終了するには再度シャッターボタンを押します。VR と表示されて録画が終了します。（シャッターボタンを押す前にあわてて電源スイッチを切ってしまったり、モードボタンを動かしてしまうと録画が完了せず、SD カードの中に録画ファイルが生成されませんのでご注意ください。）

⑧ 続いてディスプレイに PC(Personal Computer)と表示されるまでモードボタンを押してゆきます。ボタンを押してもディスプレイの表示はすぐには変わりませんので、表示が変わるのを待ってまたモードボタンを押してください。

⑨ ディスプレイに PC と表示されたら、付属の USB ケーブルでパソコンと接続します。PC と表示される前に USB ケーブルを接続すると正しく再生させることができませんのでご注意ください。

⑩ リムーバブルディスクというのダイヤログが立ち上がります。再生→OK ボタンを押すと Windows Media Player が開き自動的に再生されます。なお Quick Time でも再生可能です。

⑪ カメラ本体または SD カードから直接再生すると転送速度が遅くなり、時に再生がギクシャクしたり、またコマが飛んだような状況になります。この場合は SD カードの中のファイルをパソコン本体のハードディスクにコピーするなり移動させてください、これで正常に再生できるようになります。

これで録画と再生ができますので、機体に搭載してインフライト・ビデオカメラをお楽しみください。またさらにこれら VR や PC モードを含めたくさんの機能が搭載されていますので下記を参考にしてください。

■VR(Video Recording)
一秒間に 25 コマのフレームレートで 640X480 ピクセルの解像度で撮影されます。1 分で約 18MB になります。シャッターボタンを押してスタートし、シャッターボタンを押してストップします。SD カードが満杯になるとそれ以上録画しません。

■VE(Video Endless)
録画機能は VR と同じですが、SD カードが満杯に近くなると古い録画部分を上書きしてゆきます。したがって古いファイルが自動的になくなることを気にしなければエンドレスに録画することができます。

■VL(Video Low Resolution)
録画機能は VR と同じですが、低解像度での録画ができます。この場合は 320X240 ピクセルの解像度になります。インドアなどに適していると思います。

■Vd(Video Dark Environment)
録画機能は VR と同じですが、薄暗い場所でも比較的きれいに録画できます。この場合も 640X480 ピクセルの解像度ですが、フレーム数が 13－19fps に下がります。照度と動きによってフレーム数は異なります。明かりのない夜などの定点撮影などでは 13fps くらいまで落ちてしまいます。

■PR(Photo Recording)
シャッターボタンを押すと 1080X1024 ピクセルの解像度で写真をとることができます。1 枚の写真で約 100KB の大きさになります。

■PE（Photo Endless）
シャッターボタンを押すと 4 秒間隔で一枚づつ写真をとってゆくことができます。シャッターボタンを再度押すとストップします。また SD カードが満杯になるとストップします。

■SR(Spy Video Recording)
SR を選択すると監視カメラモードになります。カメラから 5mの距離までで 90 度四方の範囲内にいる温度 25 度以上の物体に反応してビデオの録画が始まります。その物体がこの範囲内にいる限り録画し続け、SD カードが満杯になると停止します。またこの物体が範囲外に出てしまうと録画が自動的に停止します。 ②

■SE(Spy Video Endless)
監視カメラ機能は SR と同じですが、SD カードが満杯近くになると自動的に古いファイルを上書きして、エンドレスに録画してゆきます。 ③

④

■SL(Spy Video Dark Environment) ⑤
監視カメラ機能は SR と同じですが、320X240 ピクセルの低解像度で録画します。

■Sd(Spy Video Low Resolution)
監視カメラ機能は SR と同じですが、薄暗い場所でも比較的きれいな録画が可能になります。640X480 ピクセルの解像度ですが、フレーム数は 13fps-19fps 程度にな⑥ってしまいます。照度と動きによってフレーム数は異なります。

■AR(Audio Recording)
音声のみの録音が可能になります。

■PC(Personal Computer)
パソコンに接続して録画内容を再生することができます。またこのモードでカメラ内臓のバッテリーを充電することができます。もしバッテリーが空になった場合、約 3 時間で満充電になります。

■WC（Web Camera）
パソコンに接続してWeb Cameraとして使うことができます。この場合はwww.flycamone.comからドライバーソフトをパソコンにダウンロードする必要があります。メニューの中にあるService&Support→Driver/Webcamからご使用のパソコンにドライバーをダウンロードしてください。ドライバーのインストールが正常に行われるとカメラをUSBケーブルでパソコンに接続したときマイコンピュータのなかにStandard Cameraというアイコンが出てきます。このアイコンをクリックすると画面に撮影中の画像が現れるはずです。

■MF(Memory Full)
この表示が出たら SD カードが満杯になっています。ファイルをパソコンに移すか、いらないファイルを削除してください。

■DL（Delete）
最後の録画あるいは写真ファイルを消すことができます。

■バッテリー残量表示（%）
DLの次に表示される数字はバッテリーの残量になります。99、66、33、CHの 4 種類がバッテリーの状態によって表示されます。それぞれ 99%、66%、33%、CH（チャージしてください）という意味になります。

注意事項：

①USB ケーブルを接続しているときはモードボタンやシャッターボタンは有効ではありません。

②撮影前には十分にバッテリーの充電を行ってください。使用前にバッテリー残量が 99%であることを確認してください。

③SD カードの初期化（フォーマット）などは行わないでください。

④パソコンにビデオ編集ソフト(Windows Movie Maker を除く)などがインストールされている場合、そのソフトの内容により適合する CODEC の見つけられず録画したファイルの再生が正常に行えない場合があります。この場合は一旦、そのビデオ編集ソフトのアンインストールをおこなってください。

⑤各ボタンは若干反応が遅い場合があります。一旦押したら少し待ってください。またうまく反応しなかった場合は一旦電源スイッチを切り、再度オンにして最初からやり直してください。